

ほくさい 9

JA HOKUSAI INFORMATION

2024・NO.339

JAほくさい公式
Facebookページ
最新情報を共有します。



JAほくさい公式
LINEアカウント
友だち募集中!



目次

特集 行田豆吉クラブと「さきたまめ」を紹介します!...	2
営農ワンポイント	4
INFORMATION	5
ニュースストーリー	8
かぞ通信/俳句	12
表紙の人/長寿バンザイ/うちのペット自慢	13
長島弁護士の法律相談	14
クロスワードパズル	15



 JA ほくさい

特

集

行田豆吉クラブと「さきたまめ」を紹介します！



写真：江口克



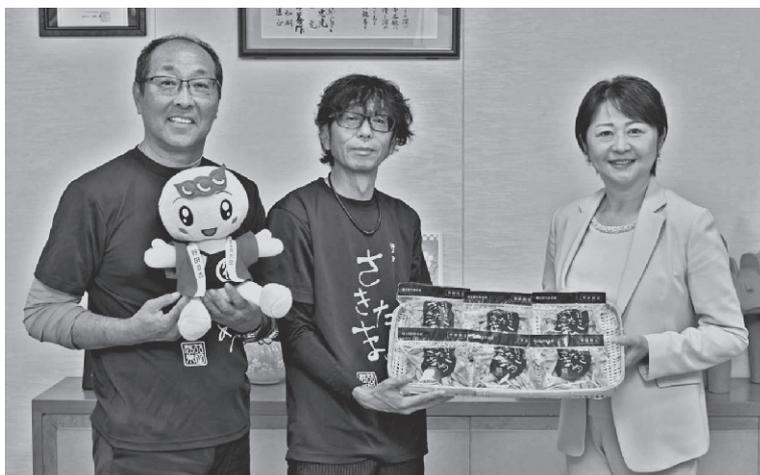
「さきたまめ」(行田在来えだまめ)とは

古くから行田地域のあぜ道等で栽培されていた大豆の在来品種で、通常の大豆より青みがかったのが特徴です。マメ特有の香りが高く、濃厚で個性的な食味が高く評価され脚光を浴びています。

この在来種である大豆は「倒れやすい」「収穫しづらい」と、栽培しづらいことから昭和50年代には殆ど姿を消してしまいました。近年、行田在来青大豆が高く評価され、行田豆吉クラブ、行田市内の農家、埼玉県、行田市が協力し、再び栽培されるようになりました。



新パッケージの「さきたまめ」 [写真：江口克]



左から村田副代表、小松代表、行田市長



「さきたまめ」は、令和4年まで「行田在来えだまめ」の名で流通していました。全国展開できる農産物にするため、行田市と同クラブが協議して「さきたまめ」に改名しました。

令和5年10月4日に、行田市役所を訪れ行田邦子市長に「さきたまめ」新パッケージの報告をしました。

行田豆吉クラブについて小松裕幸代表に伺いました！

行田豆吉クラブは、平成25年に設立し、現在7人の会員が合計2畝で「さきたまめ」を栽培しています。

収穫時期は9月下旬から10月中旬までで、令和6年度は、5トンの出荷量を目指します。

「さきたまめ」は茹でた瞬間に広がる芳醇な香りと、口いっぱいに広がる濃いコクが特徴です。

行田市内で代々受け継がれてきた「さきたまめ」（行田在来えだまめ）を多くの人に知ってもらい、味わってもらいたいという気持ちで育てています。

令和6年産の「さきたまめ」は、JA行田農産物直売所や埼玉県内イオンやスーパー等で10月上旬から20日頃まで販売予定です。



「さきたまめ」を手にする小松代表



枝と豆を分ける様子



枝豆を選別機にかける様子



選別した枝豆を確認する様子

作業風景 「写真：江口克」

「さきたまめ」を手にする行田市長と行田豆吉クラブのメンバー



左から

田代直也副代表、田島宏晃さん〔(有)ジャパンアグリフーズ社員〕、村田清治副代表、小松裕幸代表、行田邦子市長、江森秀敏さん、関和英之さん〔(有)ジャパンアグリフーズ代表〕、藤巻達弥さん、木元正幸さん

「写真：江口克」

水稻登熟期の水管理&

刈り遅れに注意しましょう！

ちましよう。

(2) 落水

今年6月・7月にかけて日平均気温が平年より高い日が多く、早植栽培では出穂が平年より5日程度早まっています。8月以降もこの傾向が続くと、高温の影響により登熟が進み、平年より収穫適期が早まると予想されます。いつもより早めに穂の状態を確認し、適期収穫に努めましょう。

二 収穫のタイミング

表1を参考に収穫のタイミングを見極めましょう。

(1) 登熟積算気温

一 水管理

(1) 登熟期の水管理と台風対策

出穂後7日間は深水とし、以降は湛水と落水を3〜4日間切り替える間断かん水を行います。土壌に酸素が入ることで根の活力が維持されます。

台風接近前には、強風による倒伏等の被害を防ぐために深水とし、通過後に冠水した場合は速やかに排水しましょう。ただし、台風通過後に乾いた強風が吹いた場合は、風が収まるまでは湛水状態を保ちます。

早期落水は登熟を阻害し、白未熟粒発生の原因となります。最低でも出穂後30日間は土壌水分を保ち、完全落水は収穫の10日〜2週間前からとしましょう。

(3) 帯緑籾歩合

一つの穂のうち、わずかも緑が残った籾の割合を帯緑籾歩合といいます。県育成の彩のかがやきと彩のきずなは、コシヒカリと比較すると収穫適期の帯緑籾歩合が高い傾向となっています。特に、高温年の彩のかがやきは、帯緑籾歩合90%でも見た目以上に籾内部の登熟が進んでいる可能性があります。そのため、登熟積算気温と籾水分が目標に達したら、帯緑籾歩合が多少高くても刈り取りを始めましょう。

四 次作の準備

収穫後はすみやかに秋耕を行い、刈り株や稲わらをすきこむことで、以下の効果が期待できます。①イネカメムシの越冬場所となる「ひこばえ」の発生を防ぐ。②地温の高い10月下旬までの秋耕により、有機物の分解が促進され、翌年のガスわきが軽減できる。③台風や爆弾低気圧の影響による、稲わらのほ場外への流出被害を防ぐ。④フログワイヤオモダカ等の難防除雑草の塊茎を表面に露出させ、冬場の寒さや乾燥で死滅させる。

三 適切な乾燥・調整作業

水分差の大きい籾を混合すると乾燥ムラになりますので、可能な限り別々に乾燥させましょう。また、高水分籾の急速な乾燥は、胴割米の発生を招きます。張り込み直後は通風乾燥を行い、穀粒水分が20%程度に低下したら、送風温度40℃程度の熱風乾燥とし、適正水分14・5%〜15・0%まで仕上げましょう。

一方で、スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)が多発している場合は、耕うんの順番を最後に回すか、耕転後の機械清掃を徹底し、貝の移動を防ぎましょう。また、時速1km以下を目安に低速で、PTOの回転速度を高く設定して収穫後1回目の耕うんを行うことで、貝を粉砕する効果も期待できます。

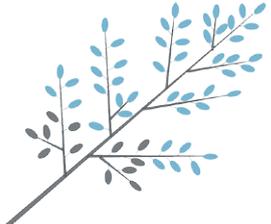


図1 帯緑籾歩合20%の穂の模式図
※穂についている籾のうち、緑色が残っている籾が20%→帯緑籾歩合20%
※わずかでも緑色の部分が残っていれば帯緑色籾です

表1 品種別収穫適期の目安

品種	作型	登熟積算気温(℃)	帯緑籾歩合(%)	出穂後日数(日)
コシヒカリ	4月〜5月植	950〜1,150	15〜10	34〜42
彩のきずな	5月植	900〜1,200	50〜10	32〜44
	6月植	900〜1,100	40〜15	35〜44
彩のかがやき	5月植	910〜1,100	90〜45	34〜43
	6月植	1,010〜1,250	55〜25	42〜55

注1) 登熟積算気温とは、出穂期以降の日々の日平均気温の合計のこと。
注2) 帯緑籾歩合とは、籾を一粒ずつ丁寧に見て少しでも緑が残る籾の割合のこと。
注3) 出穂期とは、ほ場全体で全ての穂の40〜50%が少しでも頭を出した日のこと。

加須農林振興センター
0480(61)3911
農業支援部

JAからの お知らせ

理事会から

7月29日の議案

- ① ほかさい農業協同組合企業年金規約の一部変更について
 - ② デイスクロージャー誌の作成について
 - ③ 役員賠償責任保険に係る保険料の役員負担額について
 - ④ コンプライアンス・マニュアルの一部変更について
 - ⑤ 羽生中央支店ATMブース工事について
- 全議案承認されました。

10月7日に本店で開催 税務法律相談

JAでは毎月、本店、行田中央支店、加須中央支店と会場を移して土地・建物や税務・法律に関する無料相談を行っています。

幅広い内容の相談に応じますので、お気軽にご相談ください。また、ご相談のある方

は事前の予約をお願いいたします。

〈日時〉 10月7日(月)

午後1時30分

※相談は1人30分です。

〈場所〉 JA本店

〈ご予約窓口〉

JA本店資産管理課

☎048-563-3000

または各支店窓口へ



米の食味測定について

秋の収穫の時期を迎え、今年もJAで米の食味値の計測を行います。現在機械は老朽化の為、保守点検を受けておりません。結果はあくまで参考値としてご活用ください。

ご希望の方は、袋や封筒に**玄米200㍑**を入れて、表に**①銘柄 ②ご住所**(市名からご記入ください)**③お名前**をご記入のうえ、各営農経済センター窓口にお申し出ください。

樹木の伐採・枝の剪定など お任せ下さい!!

作業は埼玉県内の森林を伐採している熟練作業員で構成する「NPO法人 森林の営み」が行いますので安心・格安です!

難しい伐採作業や抜根・整地作業なども特殊技能を持つ作業員が全て対応できます。

現地を拝見して、見積後にご納得いただいた上で作業に取り掛かりますので安心してお任せ下さい。

お見積りは、もちろん無料です!

事例 施工場所：行田市内



作業前



作業後

お申込・お問合せは
JAほかさい営農経済センター窓口へ

家計応援 県産米増量 キャンペーン!

5㍑以上(5㍑単位)お買い上げで
20%増量中

キャンペーン期間
**10月1日～
12月31日まで**

※在庫等の諸事情によりキャンペーン期間は変更になる場合があります。

購入例	5㍑購入で	1㍑増量
	10㍑購入で	2㍑増量
	※6～9㍑購入の場合	1㍑増量

※キャンペーン期間中は、土日割引と平日のポイント付与の併用はございません。

- 行田農産物直売所 ☎048 (556) 2203・水曜定休
- 羽生農産物直売所 ☎048 (563) 4609・水曜定休
- 加須農産物直売所 ☎0480 (61) 3044・火曜定休
- 騎西農産物直売所 ☎0480 (73) 6776・火曜定休
- 北川辺農産物直売所 ☎0280 (62) 3636・水曜定休



※すべて参考価格です。(単位：円)

作業名 作業単位	加 須		騎 西	北 川 辺	大 利 根
	11a以上	11a未満	10a当り	10a当り	10a当り
耕 耘 1 回 目	7,623	8,228	6,600	9,350	9,350
耕 耘 2 回 目	5,082	5,687	5,280	5,390	5,390
代掻1回耕耘あと	15,246	16,940	9,240	16,500	16,500
代掻2回耕耘あと	8,833	10,164	7,920	11,990	11,990
田 植 え	8,833	10,164	8,250	10,010 11,990 (側条施肥)	10,010 11,990 (側条施肥)
育 苗	19,800 (コシヒカリ+2,420) 10a当り18枚までとする 以後1箱増すごとに1,100		1枚 1,000	1枚 1,210	一切受託者もち 但し種子は別 1枚1,210
余 り 苗			1枚 500	1枚 385	
肥 料 散 布	3,630 肥料代別途		2,200(60kgまで)／10a 60kg以上は別途協議の うえ肥料代別途	3,960	3,960
農 薬 散 布	乳剤 1,210 粒剤 2,420 農薬代別途		2,200 農薬代別途	動噴散布、1戸 50a以上の受託 とし農薬は委託 者負担4,400	ドローン散布 除草剤 2,500 殺虫殺菌 2,500
水稲刈取 (カッター)	28,000	31,500	22,000 倒伏等作業困難な場合 には両者協議のうえ 割増料金	29,480 32,120 (10a未満)	29,480 32,120 (10a未満)
水稲刈取(結束)	10a当り4,840割増		25,300		
麦刈取(カッター)			18,700		
粃 運 搬	生粃1kg 5		2,200		
玄米 麦運搬30kg	玄米粃運搬30kg 363 保冷库搬納 1袋当り121割増		110	132	
乾 燥 調 整 料	1kg 48		1kg 33	玄米 1kg 42	玄米 1kg 42
畦 塗 り	1m当り(片側)121		片面1m当り 66	50m当り3,960	1m当り110
ロールベラー			米 4,400 麦 5,500	稲わら結束 6,600	
農業機械回送料	605		麦の播種	種子のみ 5,500 施 肥 7,150	
			そばの播種	3,300	
			そばの刈取	8,800	
			機械除草	1㎡ 22	

令和6年度 ほくさい管内地域別農作業料金一覧表

※これは、各地域の農作業料金を決定する機関によるものです
 ※すべて消費税10%込みの価格です (単位：円)

作業名 作業単位	行 田		川 里		羽 生		
	10a以上	10a未満	10a当り		10a以上	10a未満	
耕 耘 1 回 目	6,600	7,150	春作業	5,830	6,600	7,150	
耕 耘 2 回 目	4,400	4,950	春作業	5,500	4,400	5,170	
代掻1回耕耘あと	8,250	9,350	9,460 (3回掻き)		8,250	9,350	
代掻2回耕耘あと	7,150	8,250			7,150	8,250	
田 植 え	7,700	8,800	9,680		7,700	8,800	
育 苗	1枚 880		1枚 880 (播種のみ 1枚440)		1枚 1,100 (種子代含む) 苗運搬料 1箱 55		
肥 料 散 布	3,300 肥料代別途		2,200 肥料代別途		3,300 肥料代別途		
農 薬 散 布	乳剤 1,100 粒剤 2,200 農薬代別途		2,200 農薬代別途		乳剤 1,100 粒剤 2,200 農薬代別途		
水稲刈取 (カッター)	22,000	24,200	22,000			10a以上	10a未満
	※結束の場合3,000割増 ※倒伏の場合、両者協議 のうえ割増料金決定				水稲刈取 (カッター-結束)	24,200	26,400
					麦刈取 (カッター-結束)	20,900	22,000
麦刈取 (カッター)	20,900	22,000	19,140		麦播		
	※結束の場合3,300割増 ※倒伏の場合、両者協議 のうえ割増料金決定				施肥播種	6,050	6,600
						麦播(マウントタイプドリルシーダー)	
						10,340	11,220
玄 米 麦運搬 30kg	110				モアによる 雑草処理	6,600	7,150
乾 燥 調 整 料	出来高1kg39 (くず米含む)		米・麦 1kg 37		できあがり1kg当り44(クズ米含む)		
畦 塗 り	1m当り 88 (片側)		1m当り 110 (片側)		1m当り 88 (片側)		
ロールベアラー			5,500				

「あきたこまち」収穫スタート



コンバインで「あきたこまち」を刈り取る同組合の組合員

加須市の北川辺地区で8月4日より「あきたこまち」の稲刈りが始まりました。

大曾営農組合は8月5日、「あきたこまち」3.8㍓の刈り取りを行いました。

スタッフ10人が分担して6条刈りのコンバイン2台を使用し作業しているので、効率よく刈り取りができます。

今年の7月の平均気温は観測史上最も暑く、同組合は水管理や追肥作業に追われました。

同組合の大谷寿男代表は『「あきたこまち」は品質よく出来上がった。この酷暑で『コシヒカリ』の高温障害が心配』と多品種を栽培する苦労を語り「今年は早い段階で米の価格が上がり、嬉しい反面不安もある」と話しています。

J A女性部騎西中央支部が活発に活動

J A女性部騎西中央支部は7月18日に、騎西中央支店で、「健康で風土に合った料理教室」と「焼肉のたれ作り」、「ホウ酸団子作り」の研修会を行いました。参加者は18人。

料理教室では、エコープ「野菜と食べるタンメン」で、「シーフード豆乳タンメン」を、エコープ「飲む黒酢de黒糖シークワサー」で「黒豆フルーツ寒天」を、エコープ「ほめられ酢」で「切干し大根のごまマヨサラダ」を作りました。

藤井正子部長は「豆乳でタンメンを食べたのは初めてだったが、美味しく栄養がとれるので、家族にも食べさせたい」と話していました。



ホウ酸団子を作る藤井部長(左)と女性部員の皆さん



防除前の稲に付くイネカメムシ(羽生市のほ場で)



無人ヘリによるカメムシ防除(加須市北川辺地区で)

各地区でカメムシ防除

J Aほくさい管内で、7月20日から8月20日まで水稲ほ場でイネカメムシの防除作業を行いました。

北川辺地区、大利根地区、騎西地区では以前から生産協議会などがイネカメムシの防除を行っていましたが、近年のイネカメムシの大量発生を受け、J Aでも今年から川里、羽生、加須地区に範囲を広げました。

J Aに防除を依頼した羽生市の飯田耕一さんは「効果はあったと思うが、必要な場合は追加で防除したい。J Aには、品種や作付け時期で防除の回数を増やすなど検討してほしい」と話しています。

行田市の田んぼアートが見頃

行田市で、能登半島地震の被災地を応援する田んぼアートが見頃を迎えました。

同市とJ Aほくさいなどで構成する協議会が主催。

2.8㍓のほ場に、石川県能登地方の伝統行事「キリコ祭り」が描かれています。

6月8、9日の2日間でボランティアら約800人が、「彩のかがやき」の他、3品種を手植えしました。

隣接する高さ50㍓の展望台から全体を見ることができず。

展望台入場料の一部は、復興支援に寄付されます。

この機会に、行田市に足を運んでみてはいかがでしょうか。



見頃を迎えた行田市の田んぼアート

写真提供：行田市

当組合ホームページでは、ニュースストーリー（8頁～11頁）に掲載の写りがカラーでご覧いただけます。



うどんを捏ねる小菅さん㊦と
落合副部長

羽生女性部がうどん打ち体験

J A女性部羽生支部は7月10日に、J A本店で、県産小麦「あやひかり」を使ったうどん打ちの体験をしました。参加者は11人。

うどん打ち歴70年の羽生市の小菅一宜さんを講師に招き、うどんを捏ね、足で踏み、延ばして切る作業を行いました。茹でたてのうどんを試食し、部員は舌鼓を打っていました。

同部の落合ハツ子副部長は「あやひかりを女性部でPRしていきたい」と話します。

北埼玉スマート農業研究会が県外研修

北埼玉スマート農業研究会は7月19日に、千葉県柏市の榊柏染谷農場と、茨城県つくばみらい市の井関農機(株) 夢ある農業総合研究所を視察しました。参加者は30人。

榊柏染谷農場では、主に水稻ほ場の現地視察と令和4年に新設した乾燥調製施設を見学しました。井関農機(株)では、最新の農機具をVR(仮想現実)で乗車する体験や、スマート農業技術について学びました。



榊柏染谷農場のほ場前で、同農場染谷茂代表(前列右から4番目)と
同研究会新井健一会長(前列右から5番目)と会員の皆さん

花咲徳栄野球部へ「彩のきずな」寄贈



夏の甲子園出場を決めた花咲徳栄高校野球部に「彩のきずな」を贈呈
左からJA蓮見浩明専務、青野隆太郎捕手、上原堆我投手、
生田目主将、大塚組合長、花咲徳栄高校関正一校長

J Aは7月30日に、花咲徳栄高校を訪れ、第106回全国高等学校野球選手権大会に出場する野球部に「彩のきずな」120^{kg}を贈り激励しました。

大塚宏組合長は「たくさん食べてきずなパワーで日本一を目指してください」とエールを贈りました。

生田目奏主将は「甲子園で徳栄野球を一試合でも多く観てもらえるように一戦必勝で頑張ります」と力を込めました。

夏休み親子料理教室開催

J Aは7月27日に、加須市の加須市市民プラザかぞで「夏休み親子料理教室」を開催しました。

参加者は6家族12人。

J A女性部の長谷川タマ子部長が講師となり、「カラフル押し寿司」、「黒米の押し寿司」、「パンナコッタ」の3品を作りました。

参加した親子は「海老やホウレン草を使った押し寿司は彩も良く食が進む」と話していました。



料理を作る親子

各直売所でトウモロコシ祭り開催

J Aは7月13日に各農産物直売所で、トウモロコシ祭りを開催しました。

店頭では、焼きトウモロコシを販売し、焦がした醤油の香りに誘われた利用者が焼きトウモロコシを頬張り、舌鼓を打っていました。店内でも「ゴールドラッシュ」を販売しました。

この日は、全店舗で約1,400人の来店がありました。

好評につき第2弾として、8月10日と12日にも各店舗で開催しました。



騎西農産物直売所の店頭で焼きたてのトウモロコシを頬張る利用者とJA営農支援課渡辺昌美課長㊦

当組合ホームページでは、ニュースストーリー(8頁~11頁)に掲載の写真がカラーでご覧いただけます。

J A年金友の会ゴルフ大会

J A年金友の会は7月11日に、栃木県のプレステージカントリークラブで第12回ゴルフ大会を開催しました。

会員相互の親睦と健康増進が目的で、93人が参加しました。

表彰式では同会の箱島登会長が「日頃の年金友の会事業へのご協力に感謝致します。今後もゴルフを通じ会員相互の親睦と健康維持に努めましょう」と挨拶しました。

優勝は大利根中央支店管内の伍井満さんです。

伍井さんは「楽しくプレーできました。優勝できて嬉しいです」と喜びを語りました。



表彰式にて入賞した皆さん
左から箱島会長、優勝した伍井さん、
準優勝の大澤邦夫さん（行田中央支店管内）、
3位の渡辺清さん（北川辺支店管内）

J A年金友の会北川辺支部がゲートボール大会開催



優勝した第八区Aチームの皆さん
左から小倉節子さん、中野日出子さん、橋本悦子さん、
中野恵子さん、多田ふきさん

J A年金友の会北川辺支部は7月5日に、加須市の小野袋ゲートボール場で、J A年金友の会ゲートボール大会を開催しました。2チーム13人が参加しました。

同会北川辺支部の石川文男支部長は「暑いので、無理せずプレーしてください」と挨拶しました。

猛暑の中、参加者はお互いに気を遣いながら和気あいあいとプレーを楽しんでいました。

優勝は第八区Aチーム。参加者は「同伴のみなさんのおかげで楽しくプレーできました。来年も参加したい」と話していました。

60年目に竜舌蘭が開花

羽生市秀安の島村茂男さんの自宅庭先に十数年に一度開花するといわれる竜舌蘭の花が咲きました。竜舌蘭はメキシコ原産の多肉植物で、根本の葉が長くて厚くその形が「竜の舌」を思わせることから名付けられました。

島村さんが12歳の中学1年生の時に友人から譲り受け、茗荷大だった株を庭先に植えました。

今年の5月中旬に茎が伸び始めていることに気付き、観察を続けたところ、6月4日には2階立ての納屋を超える高さになり7月18日に開花しました。開花まで60年かかりました。

島村さんは「自身も辰年生まれで、辰年の今年花が咲いたことは感慨深い。生きているうちに花が観られてよかった」と笑顔を見せました。



竜舌蘭全体（左）と
花（上）

北川辺農産物加工研究会が県外研修

7月8日から9日の2日間、北川辺農産物加工研究会は、日頃の活動協力の感謝と慰安を兼ね、愛知県カクキュー八丁味噌の郷を視察し研修をしました。8人の会員が参加しました。

会員は味噌製造工程の説明を聴き、たまりについて質問するなど熱心に学んでいました。

同会の狩野ヒロ子会長は「皆さんのおかげで無事研修旅行ができました。事故もなく帰ってこれたことに感謝します」と話していました。



狩野会長（後列㊟）と同加工研究会の皆さん

1房に3本実ったトウモロコシ発見

7月9日に加須市中種足の福田則雄さんのほ場で、1房から3本の子実が生えたトウモロコシが見つかりました。

品種はゴールドラッシュです。

福田さんは「ふくらみが大きかったので、剥いたら3本なっていた。このようなトウモロコシを収穫するのは初めて」と驚いていました。

このような状態を複房（ふくぼう）と言います。原因は定かではありませんが、窒素過多（メタボ）や発芽期の高温によるストレスなどが考えられます。



1房に3本実ったトウモロコシ

当組合ホームページでは、ニューストリー（8頁～11頁）に掲載の写真がカラーでご覧いただけます。

JA共済の地域貢献活動

JA共済埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用し、地域活性化と食農教育を目的にJAほくさいは以下の活動を行いました。

婚活交流会開催

JAは8月3日に、加須市のむさしの村さくらほーるで、JAほくさい夏の婚活交流会を開催しました。

参加者は男性17人、女性12人。

自己紹介のあと、スイーツバイキングを楽しみながらのトークタイムでは、積極的に語り合い、盛り上がっていました。

カップル成立は2組でした。



枝豆を収穫する参加者

ドライブラリー収穫体験

JAは7月27日に、加須市の遊園地・農業体験施設むさしの村で、管内の消費者を対象に今回で5回目となる「収穫体験」ドライブラリーを開催しました。参加者は10組39人。

参加者は同JA管内の農産物直売所で買い物をした後、むさしの村でブルーベリー狩りと、枝豆やナス、オクラなどの夏野菜の収穫を家族や仲間を楽しみました。

参加した親子は、「枝豆を引きぬくのが大変だった」と話していました。

JA営農支援課渡辺昌美課長は、「ドライブラリーは、JA農産物直売所やJAの取り組みを一般消費者に知ってもらえる良い機会。今後もイベントを企画し地域活性化につなげたい」と話しています。

少年野球大会に協賛

北埼玉地区少年野球連絡協議会は7月27日、28日と8月3日、トーナメント戦で行われる第53回北埼玉地区少年野球大会を、羽生市羽生中央公園野球場で開き、12チームが熱戦を繰広げました。

JAは大会に協賛し、参加賞のJAオリジナルパックごはん「JAほくさいのごはん」24袋（1袋/12個）と、盾・メダルを寄贈しました。

JA野球部も敢闘賞のトロフィーを贈りました。

M2ツイスターズの選手らは「チーム一丸となって頑張る」と意気込みを語りました。

今大会は、騎西少年野球クラブが優勝しました。

おめでとうございます。



「JAほくさいのごはん」を手にするM2ツイスターズの選手と蓮見浩明専務



盾とメダル、トロフィー

子ども食堂等に梨とスイカを寄贈

JAは7月26日JA本店で、子ども食堂を営む、すくすく広場他5団体に、8月1日に行田中央支店で、行田市社会福祉協議会に、地元で採れた大玉と小玉のスイカあわせて約70個を寄贈しました。子ども食堂などをおとして、子どもら350人に配布されました。7月29日には羽生の杜と、子ども食堂のびのびに梨を50*寄贈し、子どもら70人に振舞われました。

大澤治雄専務は「子ども達に地元で採れた果実を味わって、喜んでもらいたい」と話しています。



スイカを贈呈する大澤専務[㊦]と、羽生の杜 田村理事長[㊧]、すくすく広場 戸恒専務

かぞ通信

各地区の編集委員が自慢の人・モノ・場所を
ご紹介します。

今回は**加須地区**です。



JAほくさい 農業機械展示会を 加須中央支店で開催

JAほくさいは7月27日に、JA加須中央支店で農業機械展示会を開き、220名にご来場いただきました。

農業用ドローンや直進アシスト機能の付いた田植え機など多彩な農機具を展示した他、生産者の声を反映し、JA全農埼玉県本部が発売した共同購入コンバインもPRしました。

農業機械の購入を検討される方のために、JA農機ハウスローン相談コーナーも設けました。

また、JA女性部加須中央支部はとん平焼きと紅白おむすびを、JA青年部は焼きトウモロコシを販売し、展示会を盛り上げました。

JA女性部加須中央支部は売り上げの一部(10,000円)を、加須市の「加須市子育て応援フードパントリー連絡会」に寄付しました。

JAほくさい女性部加須中央支部儘田光子部長は「今回、女性部として参加いたしましたをご用意した商品が完売するほどの大盛況で、部員の皆さんも喜んでいました。農業機械展示会への女性部・青年部の参加は、初の試みと伺いましたが、貢献出来てよかった」と話しています。

今後も各地域で、JAほくさい農業機械展示会を開催していきますので、よろしくお願い申し上げます。



展示会の様子



JA女性部加須中央支部が、とん平焼きと紅白おにぎりを販売



JA青年部が焼きトウモロコシを販売

俳句

滴りて石も佛となる札所

(評)滴りとは崖や巨岩などから点滴の様に落ちる水の事。その滴りが石に落ちると佛になると言う。札所だけに何となく納得させられる。

折原野歩留 選

北川辺 江田尚可子

恋文を又読み返す夜長かな
大利根 野口 勇一

ほくさいの帽子の会釈雲の峰
騎西 持塚 悦夫

老いてなほプライド高き大暑かな
川里 黒巢 友子

世話好きの女将の隠す胡瓜もみ
行田 荻原 増夫

男振り競う太鼓や夏祭り
羽生 五月女 文子

山清水浮き葉も騒ぐ速さかな
川里 木暮 浅代

身の程の夫との夕餉冷奴
加須 井上 美智子

猫怖いと泣く児蛙可愛いと
行田 野中 栄子

パイパスに亀の冒険秋出水
羽生 須加 信子

女生徒にお付き合ひして赤い羽根
行田 長瀬 三男

図書館の避暑や朝刊読み比べ
騎西 泉津 井 清

開く音聴こえるような古代蓮
行田 荒井 王子

母ちゃんの膝はゆりかご秋の宵
羽生 永沼 規美雄

一服や色なき風の吹く畑
羽生 木本 政秋

盆掃省生家の風を褒めにけり
騎西 樋口 登美子

夕虹や山椒たっぷりうなぎ重
加須 田沼 絹子

あじさいや老ゆる暇なく丸くなり
騎西 松永 喜芳

街並みや鉄塔よりも映える虹
羽生 田島 許子

光明寺山門過ぎれば古墳初夏
羽生 平井 昭政

青田風へりコプターで除草剤
行田 多田 千代子

応援歌朱色に咲く鳳仙花
羽生 生田 さなえ

すがすがし台風の後月清し
行田 岡田 健一

孫と二人づれ東北訛りの暖かさ
加須 内田 喜代子

※11月号への投句は、9月26日(必着)までに、
〒348-0051 加須 JAほくさい営農支援課(住所不要)

宛てをお願いします。

応募資格はJAほくさい管内にお住いの方。誌面等の都合により投句いただいたすべての方の句を掲載することはできませんので、あらかじめご了承ください。

投句は折原歩留先生の手直しを経て、掲載される場合があります。

①父の相続の不公平を母の相続で調整？

— 約束は無効、代償金など確保を

②家族と関係悪化で祭祀財産は引き継げる？

— 被相続人の所有物か否か検討が必要



JAほくさい顧問弁護士
弁護士法人 長島法律事務所
弁護士 長島佑享氏

質問 ①

父が亡くなりました。相続人である母、長男A、次男Bが遺産分割協議をしています。Aは、母が住む土地建物は母が取得し、それ以外の不動産は全部Aが取得したいと主張しています。Bは、母の相続の際に母の住む土地建物をBが取得することをAが約束してくれるならば、Aの提案通りに分割しても良いと考えています。このような約束は、母の遺産分割のときに考慮してもらえますか。

回答 ①

本問のように、父の遺産分割における不公平を、将来生じる母の遺産分割の際に調整しようとするケースがときどき見受けられます。

しかし、父の遺産分割と母の遺産分割は別事件でありまして、そもそも遺産分割協議は相続の開始後、つまり被相続人が亡くなった後に行うべきことであって、被相続人の存命中にした遺産分割協議は無効となります。したがって、母の存命中にそのような約束をしても、母の遺産分割の際に考慮されることはないでしょう。しかも、母は亡夫から取得した土地建物を売却、

質問 ②

父が亡くなり、相続人は母、長男の私、次男です。父の家系では先祖代々長男が墓を継いできたので、私も父から引き継ぎ墓を管理し、喪主として葬儀をし、母の自宅にある仏壇前で28年間父のために法要を主宰してきました。しかし最近母や次男と折り合いが悪くなり、今後の法要の開催を拒否されました。私は母らに祭祀(さいし)財産を渡してほしいと言ったところ、「仏壇は渡すが、位牌とお鈴は母が買った物」と言われ断られました。父の位牌とお鈴を渡してもらえますか。

回答 ②

祭祀財産とは、系譜、祭具、墳墓です。系譜とは、歴代の家長を中心として祖先以来の家系を示すもの、祭具とは祖先の祭祀、礼拝の用に供され

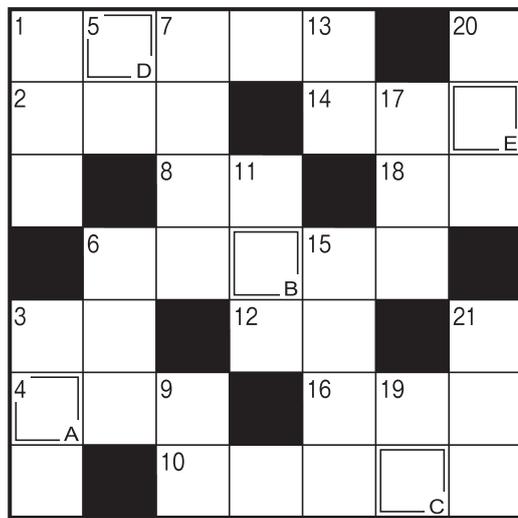
るもの、墳墓とは遺体や遺骨を葬っている設備です。これらは遺産分割の対象にはなりません。これらを引き継ぐ祭祀承継者は、被相続人の指定や慣習に従って、それらが明らかでない場合には家庭裁判所によって定められます(民法897条)。

あなたが求めているものは位牌やお鈴ですから祭具に当たります。したがって、あなたが祭祀承継者であればそれらを引き継ぐことになりそうです。しかしながら、位牌やお鈴が、被相続人の死亡後に購入された物であって、被相続人が所有していた物でない場合には、祭祀承継者に指定された者であっても被相続人からそれらの祭祀財産引き継ぐことはできません(東京高等裁判所決定平成31年3月19日)。

したがって、あなたは祭祀承継者であっても、引き継ぐことができる祭祀財産は、被相続人である父が所有していた物に限られます。父以外の者の所有物は、たとえ仏壇の中にあつたとしても引き渡してもらえないので注意しましょう。



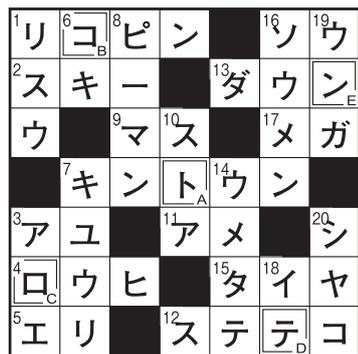
文字を並べ、言葉を何でしようか？



(出題)ニコリ

- ヨコのカギ
- 9月2日は——の日。ハズレくじ対象の抽選もあります
 - ドミノとかドフアラとか
 - 握りずしを数えるときに使う言葉
 - ミョウガはこの部分や若い茎を食べます
 - 前身は江戸です
 - 敬老の日——へ日本酒を贈った
 - 素晴らしい考えのこと
 - 南の島に似合う植物
 - 手振りを交えて説明した
 - 急須のお茶を注ぎます
 - ノブを持ってあけます

- タテのカギ
- わらなどで編んで米や炭を詰めます
 - 「」や「」のこと
 - 長く連れ添った夫婦は似てくるとか
 - アキアカネ、オニヤンマといえ
 - からすみはボラなどの——を加工したものです
 - 食パンのふちの部分
 - 筒に強く息を送り込んで矢を飛ばします
 - 派手なところがありません
 - 明日の授業に備えて——をした
 - 房で売られる果物
 - 神の起こした洪水を箱舟で乗り越えました
 - 天竺(牡丹)（てんじくぼたん）とも呼ばれるキク科の花
 - 一時的に寝ること



〈8月号の答〉
トコロテン

・締切は令和6年9月末日到着分まで。
・正解者には抽選により賞品をお贈りします。
・(個人情報)の取り扱い…この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません

〈応募の方法〉

・ハガキに答え、住所、氏名、年令、電話番号を記入のうえ、〒348-8513 JAほくさい 営業支援課宛送付(住所の記入は不要です)、または各支店・営業経済センター窓口へお持ちください。ご応募はJAほくさい管内(行田市・鴻巣市川里地区・羽生市・加須市)にお住まいの方に限らせていただきます。
・応募の際、ご意見、本誌へのご感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただくこともあります。

「ごいましたら〜」

☆7月号クロスワードパズルの当選者は次の8名です。
記念品をお贈りいたします。

- ☆加藤 君子さま(行田)
- ☆前原 貴子さま(行田)
- ☆佐々木道子さま(羽生)
- ☆小熊 充代さま(加須)
- ☆田沼 常代さま(加須)
- ☆小森谷一子さま(騎西)
- ☆渡辺 利子さま(北川辺)
- ☆遠藤真由美さま(大利根)



編集後記

9月9日は重陽(ちようよう)の節句です。もともと節句とは季節の変わり目(節目)となり、年に5回あることから五節句と言われております。重陽の節句では、季節の花である菊をお酒に浮かべ、栗ご飯を食べて不老長寿を願ったそうです。
今では一番影の薄い節句になってしまっていますが、五節句の最後の締めくくりとして、もう一度体調管理に気を付けて過ごしてはいかがでしょうか。

T・N

9月・10月はさらにおトク!



©よりぞう

JAカード限定!直売所キャンペーン

JA直売所の
ご利用が

15% おトク!

いつでも!
5%割引

+

9月・10月限定!
10%相当ポイント還元



JA直売所 (JAカード5%割引実施店舗) で、対象期間中にJAカードを
ご利用いただくと、ご利用金額合計の10%相当分*をポイント還元!
いつもの5%割引と合わせて、15%相当おトクにご利用いただけます!

*還元ポイントの上限は2,500ポイント(10,000円相当)です。

いつでもおトクな
JAカード特典!

JA直売所のご利用は
請求時

5%割引!

*一部対象外の店舗がございます。

9月・10月限定! キャンペーン

JA直売所の
ご利用金額の

10%相当
ポイント還元!

対象期間 2024年9月1日(日)~10月31日(木)

還元時期 2025年1月

対象期間のJA直売所でのご利用金額合計の10%相当分
から還元ポイント(4円で1ポイント)を計算します(小数点
以下は切り捨て)。還元ポイントの上限は2,500ポイント
(10,000円相当)です。

*ポイントは「JAカード わいわいプレゼント」または「JAカード ゴールド
ポイントプログラム」でご利用いただけるポイントです。*還元金額は
ポイント交換でキャッシュバックをご選択された場合の金額(1ポイント
を4円換算で交換)を記載しています。

■特典の詳細はこちら

<https://www.cr.mufg.jp/jafarmmarket2024/>



*本誌記載の情報は2024年4月時点のものです。特典については予告なく終了や内容の変更を行う場合がございます。
*JAビジネスカード、JAコーポレートカード、JCBブランドのJAカードは本特典の対象外です。
*JAカードでのお支払いが対象です。電子マネーやコード決済等での支払いは、JAカードを登録されている場合でも本
特典は適用されません。

JAほくさい
ホームページ

